

2010-2011



ライオンズクラブ国際協会  
336 - A地区 2 R - 4 Z

2010年 **12**月号  
No. 405

# 西条

## 50周年記念事業



### YE冬期派遣・受入事業

YE 派遣生イタリアへ (2010/12/20 ~ 2011/1/12)

YE 来日生ニュージーランドより (2010/12/12 ~ 2011/1/13)

SAIJO LIONS CLUB

SAIJO LIONS CLUB

2010-2011 年度

国際会長 シッドL・スクラッグス三世

モットー 「WE SERVE(われわれは奉仕する)」

テーマ 「希望の光」

336 - A地区ガバナー 宇高 昭 造

スローガン 「明るく、やさしく、心をこめて ウィ・サーブ」

キーワード 「希望」

西条ライオンズクラブ会長 徳 増 達 史

スローガン 「ありがとう50年、友の絆でWE SERVE」

キーワード 「POSITIVE」



## 50周年を折り返して

縁起の良い卯年の始まりを折り返し点として、50周年も半ばを20日あまり過ぎようとしています。シャイさんは、人懐っこい笑顔と、爽やかな涙を残して元気に帰国の途につきました。

塩出穂乃香さんは、沢山の思い出と経験を抱えて帰ってきました。

寺川委員長ならびにYE委員会のメンバーの皆さん、またホストファミリーになっていただいた皆様には大変ご苦労をお掛けし、ありがとうございました。

特にシャイさんが残してくれた、「人と人との交流の素晴らしさ」は、西条ライオンズクラブの今後のYE事業の未来を切り開いてくれたと確信しています。

さて、1月20日は愛媛新聞東予版に『50周年のあゆみ』と《ありがとう》メッセージ募集の広告が掲載されますが、反響が気になるようです。

また、2月3日(木)、4日(金)は周年記念事業第一弾となる『命の授業』が開催されます。聴講する中学生、教諭、保護者の方々の中で1人でも多く、明日への活力の礎の一部でいいから築いてもらえることを心より願っております。

《ありがとう》メッセージは現在、市内の小学生より600通あまりの応募があり、最終的には2,000通から3,000通の応募総数になるかと思われませんが、メンバーの皆様にはひと月あまりの期間で選考をしていただく事になり、忙しい日々を過ごすことになってしまいますが、50周年事業のメイン活動ですので、仲良く、元気良く、和気藹々と選考してくれることをお願いいたします。

インフルエンザの流行が懸念される中、立て続けに50周年の事業が展開されますから、体に気をつけて、楽しくやりましょう。

\*\*\*\*\*

## 第17回餅つき奉仕を終えて



環境保全・保健福祉委員長 伊藤 稔

「よいとーさー」「よいやさー」の掛け声でなく、今日の音は、「ぺったんこったん」童心に戻って、晴々とした青空の下で毎年恒例の餅つきを「星の里」「ゆるぎ荘」で行いました。準備から片づけまで、委員会の皆様・事務局・執行部・ご参加いただいた各ライオンの皆様・奥様ありがとうございました。

「星の里」では、朝7時から火種を起し、お米を蒸してくれていました。抱きついてくれる人、歌を歌ってくれる人、毎年同じことを聞いてくれる人、出会いと楽しさを与えていただいたことに「ありがとう」と・・・。「また、来年来てよ。」涙が出そうでした。そんなに心待ちに歓迎していただいて、私たちのことを逆に気遣っていただいて。そして、「ゆるぎ荘」では、たくさんの人出の中、加藤支店長を取り巻く若手の力集団が、汗水流し、たくさんのお餅を無事つき終わりました。

伊予銀行の皆様お疲れ様でした。毎年やってよかったと思える事業でした。また、来年、今回参加できなかった方も是非ご協力をお願い申し上げます。



# 「 YE 派遣生壮行会・YE 来日生歓迎会 」

Y E 国際協調委員会 盛實正人

12月18日(土)西条国際ホテルにて、336A地区-Y E 国際関係委員長 伊東義章様、Y E 国際関係委員 畑嶋理久次様、2R-4Z-ZC花山志郎様にご出席頂き、「Y E 派遣生(塩出穂乃香さん)壮行会」並びに、「Y E 来日生 MISS SHAIRAE TAEPA)歓迎会」が執り行われました。

[Y E 派遣生] 塩出穂乃香さんは、出国間近まで派遣先イタリアのスケジュールがはっきりせず、とても不安な気持ちでしたが、Y E 派遣生OB・OGとの交流(指導・アドバイス)で少し不安が解消でき、12月20日に関西国際空港よりイタリアに出国しました。また、[Y E 来日生]シャイちゃん(高校2年生)は、12月12日に来日して6日間が経過していましたが、その間西条高校での授業参加、西条市長表敬訪問、中でも道前太鼓の和太鼓練習はとても興奮したと経過報告がありました。

今後の日程では、塩出穂乃香さんは1月12日に日本に帰国し、シャイちゃんは1月13日にニュージーランドに帰国予定です。今回のY E 生のイタリア滞在と日本滞在が、素晴らしい経験と思い出になりますよう応援しましょう。



## We!come!SHAI ちゃん



**Surname** TAEPA (タエパ)

**Forenames** SHAIRAE PAREKURA TEREMOANA

シャイ パレクラ テレモアナ (通称 SHAI ちゃん)

身長・・・172 cm 出身地・・・ニュージーランド

趣味・・・SurfLifeSaving、Art、お散歩

所属クラブ・・・HASTINGS LIONS CLUB (2002年度夏期YE派遣の際に当クラブからの派遣生

藤田京子さんが御世話になったご縁のあるライオンズクラブ)



西条に到着直後、西条国際ホテルにて

### Q . S H A I ちゃんは何年生?

17才、日本だと高校2年生

【日本】6年間 小学校 5年間【NZ】

3年間 中学校 2年間

3年間 高校生 5年間

12月が日本の3月、つまり年度末。来年の2月から新年度が始まり高校5年生になります。

### Q . S H A I ちゃん靴を脱ぐ!

ふつうのNZ人は土足で生活するそうです。しかし、SHAI ちゃん一家はマオリ族(NZの先住民)マオリ族は“家の中にも神様が居る”という教えから靴を脱ぐ習慣があります。

### Q . S H A I ちゃんのご両親は若い・・・

パパ・・・刑務所の看守さん 37才

ママ・・・ヘルスセンターの受付 36才

弟・・・寮生活で週末帰宅 16才

犬・・・3才のブルドック

日本語をどんどん吸収しようとしています。挨拶、「かわい〜」「かっこいい〜」  
うかつな事は言えません。来年小学1年生になる二女と“ひらがな”を猛勉強中。



HASTINGS L.C とパナー交換



# 【 大人たちのクリスマス&忘年会 】に参加して

出席・計画委員会 L・今岡正士

12月22日(水)、今年も恒例の年末家族例会が京屋旅館さん別館の「歓喜庵」にて行われメンバー・奥様・事務局並びに新会員 森下さんの御家族を合わせて総勢55名の参加を頂きました。ありがとうございました。

当日は、徳増会長「乾杯のご発声」に始まり、盛大な家族例会となりました。

食事タイムの後、岡山でのウィンターキャンプを終えたばかりの疲れきったYE生のSHAIちゃんが合流し、改めてメンバーに紹介されました。また、今年度の新会員ということで、今岡1名(寂しや...)と森下さんの御家族(奥様と子供さん4人)も紹介されました。

次に、壇上には、年明け早々に開催される「2R親善スポーツ大会」に出場予定の選手が続々と呼ばれ、勝利に向けて花山副団長から熱い激励の言葉をいただきました。

宴もたけなわ。50周年記念家族例会メインイベントの「委員会对抗ダーツ大会」が始まりました。上半期の委員会別出席率でダントツ1位の会員委員会からスタート! 賞品には、徳増会長賞、50周年記念大会委員長賞、50周年実行委員長賞の豪華電気製品を筆頭に、空クジなしの魅力たっぷりの賞品ばかり。ダーツ盤を狙う腕にもしだいに力が入り、真剣な眼差しの中、会場は一気にヒートアップ。力が入りすぎたのか、お酒のせいなのか、あの大きな的をはずす一幕も……。そうこうしている間に、あっという間に時間が過ぎ、これまた恒例となった近藤基弘Lの指揮の下皆で輪になり「また会う日まで」を合唱。上半期を締めくくるに相応しい家族例会を終えることができました。メンバーの皆さま、京屋旅館さん、委員会の皆様、大変お疲れ様でした。大成功に終わることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。「ありがとう!」



# 家族例会スナップ集



日本食大好きの SHAI ちゃんにも笑顔



壮大なるお腹で「激励の舞」をありがとう！



正己委員長作・森下ブランドのダーツ盤



大きな福は、十亀ご夫妻のもとに



「また会う日まで」の大合唱



「ありがとう」がこだまします

## 上半期委員会別例会出席率

執行部	会 員	出席計画	青少年指導	環境保健	YE 国際協調	PR 広報
92.0%	96.7%	93.6%	85.0%	80.0%	79.0%	90.9%

\*\*\*\*\*

### 第2回ゾーンレベル会員委員会 地区ガバナー諮問委員会

開催日時:2010年12月12日(日)  
於~西条国際ホテル

2RCをはじめ地区役員・地区委員と、4ゾーン内各クラブより会長、幹事、会員委員長の出席のもと、第2回会合が開催されました。  
各クラブにおいては、上半期を終え、独自のカラーと信念をもって、事業活動に取り組んでおられました。







～ 12月第1例会 外部卓話 ～

【テーマ】「まいど1号」打上げ成功から、夢はふたたび宇宙へ・・・  
【講師】 東大阪宇宙開発協同組合 専務理事 棚橋秀行 氏



外部卓話並びに「能力向上セミナー」に参加して

L.土居恵三

「不況に苦しむ関西を活気づけ、若い世代へモノづくりを伝えたい」と中小企業が集まり「夢を打ち上げよう」を合言葉にスタートした東大阪の人口衛生プロジェクト。プロジェクトが具体的に進むにつれ、さまざまな問題が表面化し、幾度かの危機に直面しながら、なぜ町工場のおっちゃんたちが、夢を追い続けることができたのか・・・。大変興味部会講演でした。

おっちゃんたちが迷走しながら、個々の利害を捨て「夢で始まり、焦熱を結集し、こころ豊かな社会を創る」の理念をもち得たとき、東大阪宇宙開発協同組合の組合員が一つになり、学生さんをはじめ、産学官の多くの人々の協力を得て、成功に繋がったとのことでした。

ライオンズ精神に共通する話でもあり、改めて企業理念の重要性を再確認いたしました。

最後に、成功の秘訣として「百忍千鍛事遂全」(ひやくにんせんたんことついにまっとうする)の言葉をいただきました。おっちゃんたちの次の目標は「今度は月でロボットになんかさせたるねん」だそうです。西条のおっちゃんたちも頑張らんといかん！と考えさせられました。

\*\*\*\*\*



◆ 郷土自慢・クラブ自慢  
西条ライオンズクラブの郷土自慢は、西条祭りの正装にも欠かせないこの出来栄「日本酒」。西条市は古くから名水の町として呼び声が高い。市内には「くぬぎ」と呼ばれる地水の自噴井が数箇所あり、かつて存在し、その地味は「くぬぎ」を主とした山梨県、石巻市の地味水

## LION誌1月号掲載

秋祭りの季節、LION誌より取材依頼があり、明比紳一郎 L と越智英明 L の協力をいただき、素晴らしい記事になりました。皆さんご一読あれ！

【掲載ページ】

P. 49 ~ P. 53

(ふるさと探訪コーナー)

### 【編集後記】

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様がこの会報誌(12月号)を手にとられるのは、新年第2例会だと思えます。今年は西条ライオンズクラブ創立50周年の記念の年に当り、何かと慌ただしい年になりそうですね！限られた時間ですがメンバー全員が体調に留意し、加藤茂大会委員長・第50代徳増達史会長の下、他クラブに誇れる様な周年事業を作っていきましょう。

まずは1月8日開催の、2Rスポーツ大会の優勝で弾みがついているはずですが...

PR・広報委員 原 育 雄

発行所 ライオンズクラブ国際協会 336A地区 2R4Z  
西条ライオンズクラブ

事務局 〒793-0027  
西条市朔日市 779-8  
西条商工会館3F

TEL (0897) 56-3980

FAX (0897) 56-9251

E-mail saijo-ic@abeam.ocn.ne.jp

発行者 会長 徳増達史  
幹事 福島 譲

PR・広報委員長 近藤基弘  
編集委員 越智英明 ・ 加藤 茂  
松浦 裕 ・ 原 育雄  
高木和幸

例会日 第1・第3火曜日

例会場 黒猫レストラン

印刷 西条ライオンズクラブ事務局